平成 24 年度　事務事業事後評価調書（平成　23　年度事業）

整理番号	13	ー	2

1　事務事業の表示

※ ■ ： 該当

事務事業名	医師確保対策事業					
評価者	担当課名		国保病院	担当係名		庶務係
	管理職	職名	事務長	作成者	職名	係長
		氏名	髙橋健仁		氏名	新谷朋人
事業の概要	地域医療体制を維持するため内科医師を確保する。					

全体計画	/単年度繰返
（平成 20 年度～ 24 年度）	
事業費 国・道支出金	千円
地方債	千円
その他	2,500 千円
一般財源	千円
事業費計	2,500 千円

実施方法	■	直営		民間委託		その他（　）
第５期総合計画（前期）	■	登載事業		非登載事業	優先度	A

事業の位置付け	政策目標	2	ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～
	基本施策	6	保健・医療の充実
	単位施策	5	地域医療体制維持の確立
	事務事業の種類	■	自治事務　□ 法定受託事務
	その他計画・根拠等		

事業費	実施年度	20年度（実績）	21年度（実績）	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	99 千円	273 千円	59 千円	377 千円	500 千円
	雄武町負担額（一般財源）	千円	千円	千円	千円	千円
	合計	99 千円	273 千円	59 千円	377 千円	500 千円

2　事務事業の目的・内容（Plan・Do）

【誰、何が（対象）】	町民	望ましい指標（目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標）		
【抱える課題やニーズは】	常勤医師の確保による安定した医療体制の確立	内科医師		
		指標（指標計算式／解説）	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか（意図）】	常勤医師を確保し、安定した診療体制、上質な医療の提供を目指す	① 内科医師2名	目標年度	平成23年度
			目標値	2
			実績値	1.15
			達成度	57.5 %
【その結果、どのような成果を実現したいか】※成果＝目的	地域住民への安定的な医療提供が可能となり、町民の健康・安全の確保が図られる	②	目標年度	
			目標値	
			実績値	
			達成度	%

内容（どのような手段で何を行ったか）	
医師確保対策	●知人医師や知人等から紹介のあった医師との面談・交渉

3 事務事業の評価（Check）

（1）事務事業の必要性（町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性）

必要 必要／概ね必要／課題あり	□義務的なもの □全部 □一部	安定した医療体制を維持していくためには必要な事業であり、地域医療体制の確保は町としての責務である

(2)事務事業の有効性（期待する効果が得られたか）

概ね有効 有効／概ね有効／課題あり	設定した目標値の達成状況 □達成 ■ほぼ達成 □下回る	前年度から継続して常勤内科医師1名と非常勤内科医師1名を確保することができた。また、町民を通じて地元出身医師との面談・交渉をおこない、4月から新たに1名の医師（消化器外科）を招聘をすることができたことは、安定的な病院運営を期待することができ、一定の効果は得られたものと判断する。

(3)事務事業の効率性（コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか）

効率的 効率的／概ね効率的／課題あり	判断の理由 ■事業費抑制 □人員削減 □時間短縮・作業軽減 □その他	医師斡旋業者等を活用した募集はおこなわず、低コストでの事業展開により、安定的な病院運営を期待できる医師を確保することができた。

(4)事務事業の公平性

公平 公平／概ね公平／公平でない	判断の理由 □受益者負担がある □受益者負担がない □受益が一部に偏る ■その他	安定した医療の提供体制の確保は町民が常に望むものであり、医療サービスの受益は町民全般に及ぶものであることから、本事業は公平である。

4 総合評価【A～D】

A：計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当　等
B：ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要　等
C：当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要　等
D：事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要　等

自己評価（一次評価）	評価会議評価（二次評価）	町長評価（三次評価）
B	B	
本事業の実施により、継続して常勤内科医師と非常勤内科医師を確保することができた。また、地元出身の医師を招聘できたことは、安定した病院運営が期待できるものであるが、現在の経営状況から、目標値とする常勤内科医師2名の配置は難しく、状況を鑑みながら事業を進める必要がある。	同左	

今後の展開方向
（Action）

継続／現状維持	**継続／現状維持**	
医師確保に向け医療関係者や関係機関との連携など継続保持し、安定した医療の提供に努める。	同左	

＊展開方向の区分
○ 継続／現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更　○ 終了　○ 休止　○ 廃止

5 その他特記事項（アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入）